

5月園だより

HP: www.zenikukai.jp

令和6年4月末日
認定こども園まこまなみどりまち保育園
TEL 582-1521
FAX 582-1501

「園周辺は自然がいっぱい」



新年度が始まって一か月が経とうとしています。

新入、進級で慣れない環境の中、体調を崩してしまうお子さんも多く、保護者の方には勤務中のお迎えや、体調が整うまでお休みなどのご協力をして頂き、大変感謝しております。

この気温が安定しない時期には、大人の方も急な体調の変化に注意が必要です。

寒暖差がある時期には、自律神経の乱れや疲労を招く「寒暖差疲労」があり、運動不足や不規則な生活習慣がリスクを高めるそうです。

主な症状には、頭痛、肩こり、めまい、倦怠感、食欲不振、便秘、下痢、不眠があるそうです。

対策は、室内外の温度差を少なくする、適度な運動、身体を温める食材を摂取する事だそうです。

お仕事と、子育ての両立はとても大変だと思いますが、時には自分も労わってくださいね。

今年は、急に温くなる日もあり、札幌市でも桜の開花が例年よりも早かったようです。市内でも場所によって桜が満開になる日が違うので、連休中に満開になる場所もあるようです。

ゴールデンウィークの予定を立てていない方は、近場のお花見も良いかもしれませんね。

(私がよくわが子を連れて行っていた、東区にあるモエシ沼公園は、市内の桜が終わりそうな時に満開になっていた記憶があります)

また、園庭や園周辺も、桜が咲き淡いピンク色の風景になりました。そんな素敵な環境で、子どもたちは毎日楽しく遊んでおります。

園の隣にあるテニスコート横の桜も見事ですが、保育園の近くには、毎年紹介をさせていただいている桜の名所があります。

保育園から五輪記念公園を横切り横断歩道を渡ってすぐに緑町公園があります。公園を右手に少し歩いていくと、左手に見事な桜並木が用水路沿いに見えてきます。インターネットやSNSでも紹介されているちょっとした名所です。(「緑町緑道」と検索をしてみてください)興味のある方は、ぜひ、立ち寄ってみてくださいね。

その他にも、園の周辺は緑豊かで、沢山の公園や散歩道があります。

また、駅前から当園までの道は遊歩道になっていて、お散歩も安全に出来ます。

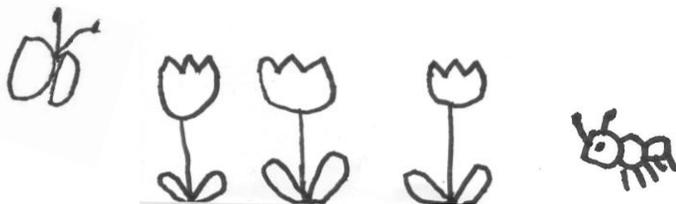
(五輪公園前の道路は、当園開園時に、送迎のために車両が通行できるようにしてもらっていると聞きしております)

そして、子どもたちが大好きなアリやダンゴムシ等沢山の虫や、リスや珍しい鳥などにも会える自然がいっぱいです。

この一年も、「みどりまち」の素敵な環境で、乳幼児期にしかできない沢山の経験が出来るよう保育をしていきます。

その様子は、おたよりや懇談会等でお伝えしていきますので楽しみにしててくださいね。

園長 熊澤 千夏



〈5月の行事予定〉

- ・ 2日（木）こどもの日の会 0・1歳児、2～5歳児に分かれて行います。
※主食はいりません
 - ・ 15日（水）しろ・おれんじグループ懇談会
 - ・ 16日（木）みどり・きいろグループ懇談会
 - ・ 20日（月）避難訓練
 - ・ 22日（水）すみれ・ちゅうりっぷクラス懇談会
 - ・ 23日（木）どんぐり・くるみクラス懇談会
 - ・ 29日（水）つぼみ・つくしクラス懇談会
 - ・ 17日（金）、31日（金）布団・コットカバー洗濯日
- ・ 5月27日（月）～6月12日（水）こども學舎より実習生が1名入ります。

〈体育教室〉

- ・ 17日（金）、31日（金） ひまわりぐみ
- ・ 10日（金）、24日（金） ももぐみ

☆体育教室が始まります☆

体育教室は、ひまわりぐみ・ももぐみが毎月隔週で午前中に行っています。発達に合わせて、鉄棒・跳び箱・マット運動やサッカー・ドッジボールなどのルールある遊びやゲームを楽しみながら行っていきます。今年度から、「スポーツ・エデュケーション・ラボ」の植村 唱志（うえむら しょうじ）氏が体育教室を担当します。体育を通して、体を動かす事の楽しさや協調性、思いやりなどを育てていきたいと思えます。

少人数で指導しますので、月2回程度の参加となります。

※動きやすい服装でお願いします。体育教室で着用するTシャツは衣類ロッカーに入れておいて下さい。当日の朝、園で着替えをします。



〈4月の意見・要望・苦情〉

意見・要望 1件

苦情 0件

「認定こども園」になったとの事ですが、子どもたちにとって新しい取り組みや、バージョンアップするようなものはないのですか？園からそのような視点での説明があればいいと思います。



貴重なご意見、感謝申し上げます。前年度、「認定こども園」移行への説明会等が出来ず、新しく変更した「重要事項説明書」をお配りいたしました。ご確認いただき「同意書」の記入のご協力ありがとうございました。

保育内容についてのご説明をせずに今年度が始まり、大変失礼いたしました。

「重要事項説明書」の中にレッスン代の記載がありますが、職員で議論をし、レッスン代が必要となる外部講師は現段階では考えておりません。当園は様々な地域との繋がりが及び、行事等で年中、年長児は大変忙しい1年となり、多くの経験をしております。これ以上やるが増えしまうと、子どもたちの自発的な育ちに影響があるのではないかと考えております。

札幌市には幼保小連携推進協議会があり、小学校、幼稚園、保育園、認定こども園各施設の代表者が参加し、幼児期から小学校入学への連携をスムーズに、又、途切れの無い育ちを共に考えていく機会となっております。その中で、「幼児期は遊びの中に学習が含まれている」「遊びの中から育った力が小学校への学習につながっている」となっております。認定こども園になり、職員一人一人が、遊びの中に学習があることを念頭に置き保育をしていくよう気持ちを一つにしております。（例：積み木等の大きい小さい、数量を一緒に数える、自然物を凶鑑等で調べる等）

当園の保育をご理解いただけると幸いです。

